

・令和7年6月26日・27日、島根県内の林業事業体への就業を考えている方を対象に「しまね林業体験」(2日間コース)(第1回)を島根県林業公社主催で実施しました。  
 参加者は3名、メイン会場は島根県中山間地域研究センターでした。  
 ・26日の午前は島根県の森林・林業や林業事業体の雇用条件などの情報提供と意見交換を行い、午後はチェーンソーによる丸太切りや受け口づくりなど体験しました。  
 ・27日の午前はミニグラップルの操作体験と刈払機による草刈体験をし、参加者からは普段使用しない機械を操作でき、勉強になったと話していました。  
 ・午後は、飯石森林組合の伐採現場で、チェーンソーによる伐倒作業、ハーベスタの造材作業など見学しました。作業員の方が前日参加者が操作したチェーンソーより大型のものを使い、伐倒される姿は圧巻だったとの感想でした。  
 その後、若手作業員の方と意見交換をし、林業を選択した理由や仕事でのつらいこと、やりがいなどについて質問していました。参加者から現場作業員の生の声を直接聴けたことが参考になったとのことでした。  
 ・2日間とも暑い中でしたが、3名とも熱心に取り組まれ、けが等なく終了することができました。  
 ・参加者のうち2名は、後日林業事業体へ直接伺い、雇用条件を聞くとともに、作業現場を見学し、林業就業への気持ちをより高めていました。



島根県の森林・林業についての説明



チェーンソーの操作体験



ミニグラップルの操作体験



刈払機の操作体験



伐倒作業の見学



現場作業員との意見交換